

平成26年(2014年)

第22号

(6月発行)

編集と発行

岸和田市生活環境課

電話 072(423)9465

# 地域のつながり！ 減量のたのしさ！！ =きしわだ= 推進員だより

「推進員だより」では岸和田市廃棄物減量等推進員の活動や市の施策などを紹介します。

## 「平成26・27年度 岸和田市廃棄物減量等推進員」 委嘱式を開催しました

平成26年5月31日(土)岸和田市立産業会館において、「平成26・27年度 岸和田市廃棄物減量等推進員」の委嘱式を開催致しました。当日は公私共お忙しい中、ご出席いただきありがとうございました。

委嘱式ではまず信貴市長より、今年度の推進員350名の代表者の方へ委嘱状が交付され、次に式辞として、廃棄物減量活動に対する期待、また使い捨て社会から循環型社会への移行の重要性について述べられました。

その後『減量推進員が環境の未来を作る』というテーマで、大阪産業大学 花嶋温子先生による基調講演を賜りました。講演では、大阪府内における岸和田市のリサイクル率や、ごみ排出量の順位についてのグラフ等を見せていただき、他にも、自治体が変われば同じごみでも呼び方や分別方法が全く異なるなどの説明がありました。例えば、ティッシュペーパーは岸和田市では「普通ごみ」、吹田市では「燃焼ごみ」。また、せともの類は「埋立ごみ」ですが、大阪市では「普通ごみ」などと、具体例を挙げご紹介いただきました。講演はクイズ形式の内容で一喜一憂する中、岸和田市の推進員の方々の知識の豊富さに感心される事もあり、他にも、約40種類ほどの分別方法を行っている徳島県上勝町では、「ヤクルトの容器」など、特徴的な分別種類もあるなどご紹介していただきました。



他にも“NIMBY”(Not In My Back Yard) 「必要なのはわかるけど、自分の庭には造らないで」という言葉があり、ごみ処理施設に対しても、もっと理解や関心を持って頂こうと講師の花嶋先生や他の大学の先生によって企画された映像をご紹介していただきました。この映像は、関西の各清掃工場職員及び関係者が、作業服姿にヘルメットなどの格好でその地域の“ゆるキャラ”と共に、リズムに合わせて施設内でダンスを繰りひろげるといった内容となっています。(この映像はインターネット動画投稿サイト「YouTube」にて『恋するフォーチュンクッキー 関西のごみ処理施設 ver』というタイトルでご覧になれます)

【映像には、講師の花嶋先生も出演されています！ (^\_^)v】

また、問題解決のためには、住民とのコミュニケーションを図り、理解を得ていく事が必要であるため、推進員の皆さんに対する役割や期待にも言及していただき、充実した時間を過ごされたかと思えます。

廃棄物減量等推進員はごみ減量化のための、町会・自治会と行政との窓口・パイプ役として、町会長等から推薦を受けた方を市長が委嘱する形で行われています。「ごみをどう処理するか」という従来の視点から、「ごみの発生をどう抑制するか」という視点へと変換し新たに設けられた制度ではありますが、ごみに対する意識やマナー向上など、地域住民のリーダーとして、今後の活発な活動よろしくお願い致します。

「恋するフォーチュンクッキー ごみ」  
で、検索して下さい。(^^♪

## 「平成26年度 第1回 廃食用油・刃物類回収」についてお知らせ

7月13日(日)  
八木南校区  
(新小松里町を含む)

7月20日(日)  
常盤校区

8月24日(日)  
修斉・東葛城校区

9月7日(日)  
八木校区

町会(自治会)における、廃食用油及び刃物類の回収を左記の日程で予定しております。何かとご多忙のところ恐縮ですが、ご協力よろしくお願致します。

当日は刃物類の回収に使用いたします『鍵付きの専用箱』を設置いたします。回収時間終了後は鍵を掛け、当日巡回しております職員に引渡して下さるようお願い致します。

回収日の約一ヶ月前に町会長(自治会長)様へも回覧等を配布いたしますので、住民の皆様への周知、ご指導よろしくお願いたします。

※一部、実施していない町会(自治会)も1つあります。

## 「岸貝クリーンセンターフェア」が開催されます!

7月5日(土)岸和田市貝塚市クリーンセンターにおいて「岸貝クリーンセンターフェア」が開催されます。貝塚市出身の落語家、笑福亭松枝さんによる「環境落語」、「ごみの最終処分場 DVD 上映」などの他、岸和田市からは、「牛乳パックを使った工作」「環境パネルクイズ」「ペットボトルだんじりの展示」や、「生ごみ処理機器の購入補助金制度」についての相談コーナーも設ける予定になっております。その他、フリーマーケットや模擬店など、子供からお年寄りまで楽しめるさまざまなイベントが用意されています。



【主なイベント内容】

- ☆ペコポコわなげ ☆クイズラリー
- ☆環境パネル・リサイクル品展示
- ☆模擬店では、きざみうどん・フランクフルトの販売も予定しています。

- 日時: 7月5日(土) (雨天決行・入場無料)
- 時間: 午前10時～午後3時

※施設内は土足厳禁ですので上履きを持参して下さい。

「岸貝クリーンセンターフェア」についてのお問合せ  
岸和田市貝塚市清掃施設組合  
岸和田市岸之浦町1-2  
電話: 072-436-4453

### 無料送迎バス 時刻表

出発場所	岸和田福祉センター 北門付近 出発 (野田町1丁目)		岸貝クリーンセンター フェア会場 出発		
	時	分	分	分	
出発時刻	9	40	/		
	10	20			40
	11	00	40	20	
	12	20	00	40	
	13	00	40	20	
	14	/		00	40
	15	/		20	

※臨時便の運行もあります

## 「リユース品の無償譲渡会」開催のお知らせ (8月号広報に掲載予定)

リユース品の無償譲渡会を、8月20日(水)・21日(木)の2日間、環境事務所(土生町2-4-30)にて開催の予定をしております。市民の皆さんから提供していただいた家具をはじめ、小物類、日用雑貨などのリユース品に1人1点応募していただき、抽選により無償でお譲りいたします。(22日(金)公開抽選を行います)

市では、市民の皆様からの机、タンスなどの小型家具や雑貨類、その他リユース品の提供を随時受付けております。キズ、汚れもなく、まだまだ使えそうなリユース品をご提供して下さる方がいれば、ご連絡していただくようお願い申し上げます。 ※電化製品・自転車は引取り、展示は行っていません。

連絡先: 減量推進担当 072-423-9465

## 25年度「活動報告書」提出結果について

推進員の皆様には、毎年3月頃に「活動報告書」の提出をお願いしております。24・25年度の推進員の皆様に提出していただきました「25年度 活動報告書」についての提出結果、またお寄せいただいたご意見などについて、一部ですがご報告いたします。

質問事項	はい	いいえ	未回答
問1. 地域内のごみの減量と家庭ごみの分別指導をしましたか	86.2%	12.9%	0.9%
問2. 有価物集団回収の指導及び協力の呼びかけをしましたか	65.9%	30.9%	3.2%
問3. 家庭用生ごみ処理機器購入補助制度」利用の呼びかけをしましたか	28.6%	69.1%	2.3%
問4. 廃食用油回収の指導及び、協力の呼びかけをしましたか	88.9%	10.6%	0.5%
問5. 問4が「はい」の場合、廃食用油回収への立会い回数 ・0回 2.8% ・1回～2回 81.1% ・3回以上 4.6% ・未回答 11.6%			
問6. 再生品(トイレットペーパー等)の購入の呼びかけをしましたか	27.6%	70.0%	2.3%
問7. 埋立てごみ・小さな金属類などの分別指導をしましたか	92.6%	6.5%	0.9%
問8. 問7が「はい」の場合、埋立てごみ・小さな金属類の回収への立会い回数 ・0回 0.5% ・1回～3回 32.3% ・4回～6回 57.6% ・7回以上 1.8% ・未回答 7.8%			
問9. ごみの不法投棄防止等の協力をしましたか	76.0%	21.7%	2.3%

次に、「問10. その他廃棄物の減量等に関するご意見・アドバイス」でお寄せいただいたご意見等、一部ですがご紹介させていただきます。

- 埋立てごみの箱に入れる分別ですが、「傘等、骨だけにする」「布付でもいい」とか意見が分かれました。“電球や食器”“割れている物”“割れていない物”などの分別等もう少し詳しく説明できるものがあればいいと思う。
- 現在の製品は、金属・プラスチック・その他化合物であるので、細かく分解して分別することが困難。

陶器・植木鉢・電球・割れている蛍光灯・蛍光管などは、同じコンテナで回収して下さい。



推進員の皆様には毎回、埋立てごみ等回収の立会いにご協力いただきまして感謝申し上げます。活動報告書の結果を見ましても、ほとんどの方々が当日の立会いにはご協力して頂いているようです。

現在は商品の素材も複雑になり、簡単に分解、分別できない製品がたくさんあります。

回収していただく基本としましては、食器やコップなどの陶器類、植木鉢類、電球類は同じ扱いで結構です。ただし、蛍光灯類は、丸型の蛍光灯、棒状の蛍光管に関わらず、割れている物、割れていない物に分けていただくようお願いしています。

小さな金属類につきましては、家庭で使用されます調理用品、鍋・やかん・フライパン(柄は付いたままで結構です)・スプーンフォークなどが対象品目です。その他、スチールハンガー・傘の骨、または25cm以下の金属製品となっており、25cmを超える製品、電気製品(コンセントの付いた物、乾電池で作動する物)については対象外です。対象外の品物は、粗大ごみ(有料)にお申込み下さいますようご指導願います。

**埋立てごみ等の分別で疑問な点は「粗大ごみ担当」までお問合せ下さい。**

**粗大ごみ担当**

**072-423-1461**

- 未だに公園や空き地に不法投棄される粗大ごみが後を絶ちません。
- 毎日見回っていますが、空き缶、ペットボトル等相変わらず散乱し、困ったものです。分別して処理するのが大変です。
- 指定日以外、夜中に出す方がおられます。
- 埋立ごみ回収当日や、翌日の早朝時間に放棄が多数あり困っています。

違反ごみなど、不適正に出されたごみや、公共施設などに不法投棄されたごみに関しましては、当課の「排出指導担当」より指導、啓発を行っております。また、不法投棄の啓発用看板もございますので「排出指導担当」までお問合せください。

### 排出指導担当

072-423-9444

- 色々な方が住んでいますので、まだきっちりとはいきません。会長さん達も一生懸命分別して下さいます。
- 町会役員や組長さんにも協力して頂き、細かい物まで分別回収しています。回収終了後には、手伝ってくれた方々と話し合いをし、町会にも協力して頂き感謝しています。
- 町内の不法ごみ、放置自転車、バイク等の見まわりをすることで、清潔な町づくりに協力。

立会い、配布物、町内放送など、町会役員の方々も協力していただき助かっているなど、活動の様子についてもご報告していただきました。他にも、「活動はあまり出来ませんでした」「仕事が忙しく、立ち会いが出来ませんでした」などの報告もいただきました。

皆さん、お仕事や家族と過ごす貴重なお時間の間に、地域のためのご活動をしていただき感謝申し上げます。

よく耳にするごみを減らすためのキーワードに「3R」(スリーアール)という言葉があります。

3つの「R」とはそれぞれ…

- ◎物を大切に使い、ごみ、そのものを減らす 「Reduce (リデュース：減量)」
- ◎何回も繰り返し使う 「Reuse (リユース：再使用)」
- ◎分別し、資源として再利用する 「Recycle (リサイクル：再資源化)」

「3R」の取り組みは原則「リデュース」→「リユース」→「リサイクル」の順番で取り組むのが効果的です。

### ●新聞・段ボールなどは、集団回収を利用して下さい

岸和田市では集団回収を行う町会・自治会や子ども会などに奨励金の交付を行っています。新聞紙などの古紙、段ボール、雑誌などは集団回収に出すようご指導願います。参加した方々のリサイクルに対する意識を高めるとともに、貴重な再生資源を活用でき、同時にごみを減らすことができます。

### ●牛乳などの紙パックは「紙パック回収ボックス」まで！！

紙パックはリサイクルする材料としては、大変良質な製紙原料となっております。リサイクルする際は、洗って、開いて、乾かしていただき、スーパーなどの店頭を設置しております「紙パック回収ボックス」までご持参していただくようご協力、ご指導願います。 (^o^)/ (^o^)/ (^o^) (^\_^) (^o^)/ (^o^)/ (^o^)

### 《その他お知らせ》

- ◎安心してご活動していただけるよう、廃棄物減量等推進員の皆様には万が一、活動中に予期できない事故等で負傷した場合や、法律上の損害賠償責任を負った場合に備え、保険会社と「ボランティア活動保険」の契約を結んでおります。事故等が生じた場合はご連絡ください。
- ◎推進員活動の際に着用していただく「腕章」を送付していますので、どうぞご活用ください。ただしその「腕章」は今後、町会・自治会において引継いで使用して頂きますので、ご使用後は大切に保管してください。